

令和2年度 西小学校 特別の教育課程の実施状況について

大泉町立西小学校

1 特別の教育課程の内容

小学校1・2年生において、「外国語活動」を実施する。

近年、国際化・グローバル化が進んでおり、今後その流れはますます大きくなることが予想される。今年度からの新学習指導要領では、3・4年生で「外国語活動」、5・6年生で「外国語科」が新設され、外国語(英語)教育の一層の充実を図ることとなっている。そこで、大泉町内の全ての小学校において、特別の教育課程を実施し、小学1年生の早期から外国語(英語)の学習を始めて、外国語(英語)教育の充実を目指していく。

2 児童アンケートの結果

<質問項目>

①「外国語活動」の時間は、楽しいですか？	97%
②「外国語活動」の時間は、先生や友達とすすんで外国語(英語)で話していますか？	91%
③外国語(英語)であいさつをしたり、外国語(英語)で言ったり、答えたりすることができますか？	91%

(数値は肯定的な回答の合計割合)

<自由記述>

- ・英語の授業がとても楽しい。(英語を使った遊び、絵本、歌など)
- ・普段、話をしない友だちと英語で話すことができた。
- ・授業で教えてもらった英語を話したら、家族にほめられた。
- ・英語をもっと勉強したい。

3 保護者アンケートの結果

<質問項目>

①小学校1年生から、「外国語活動」の授業を実施することは、外国語(英語)への関心を高めることに役立っていると思いますか？	99%
②お子さんは、「外国語活動」の授業を楽しみにしていると思いますか？	98%
③お子さんは、外国語(英語)であいさつをしたり、外国語(英語)で言ったり、答えたりすることができますか？	81%

(数値は肯定的な回答の合計割合)

<自由記述>

- ・家では、5才の妹に楽しそうに英語を教えている。親の世代とは違い、幼少から触れていて身近なのはよいと思う。恥ずかしがらずにどんどん英語に触れてほしい。
- ・1年生からの英語の授業はよいと思う。早ければ早いほうが自然に身につくと思う。
- ・子どもはとても英語の授業を楽しみにしている。1年生から英語に触れることができているのでとてもよいと思う。
- ・授業だけでなく、日常にもちょっとした時でいいので英語を使ってほしい。
- ・英語の授業があるのはありがたい。英語はとても大事なので低学年から英語があつてよかった。

4 教職員アンケートの結果

< 質問項目 >

①小学校1年生から、「外国語活動」の授業を実施することは、外国語(英語)への関心を高めることに役立っていると思いますか?	100%
②児童は、「外国語活動」の授業を楽しみにしていると思いますか?	100%
③児童は、外国語(英語)であいさつをしたり、外国語(英語)で簡単な質問に答えたりすることができますか?	83%

(数値は肯定的な回答の合計割合)

< 自由記述 >

- ・ 日常会話や行事に関する英語は、普段耳にする言葉もあるので関心を持って身に付きやすいと思う。
- ・ 英語は国籍関係なく、楽しんだり交流したりでき、外国籍が多い本校では英語教育が大切だと感じる。
- ・ 普段、積極的に発言したり声を出したりできない児童も楽しく参加する姿を見ることができて、とてもうれしい。
- ・ 低学年からネイティブな発音を聞いているので、子ども自身の発音もとても上手だと感じる。

5 成果と課題

< 成果 >

- ・ 1、2年生で基本的な外国語(英語)を学習しているので、3、4年生の「外国語活動」の授業がとてもスムーズに取り組める。
- ・ 普段、発言や発表の少ないおとなしい児童も、「外国語活動」の時間には他の授業と異なった表情を見せることがあり、活躍の場を提供することができている。
- ・ 1、2年生から外国語(英語)に触れることで、外国語(英語)への抵抗を減らすことができている。

< 課題 >

- ・ 1～6年を通した「CAN-DO リスト」を作成し、それに基づいた実践が行われるとより低学年の「外国語活動」が効果的になると感じる。

6 学校関係者(学校評議員)の評価結果

- ・ 子供たちがとても元気よく、積極的に取り組んでいる。中学校での英語嫌いをなくすためにもよい取組だと感じる。
- ・ 先生の表情がとてもよい。それが子供たちに伝わっており、興味関心を高め、子供たちもよい表情で取り組んでいる。
- ・ 普段おとなしそうな児童も含めて、のびのびと楽しそうに取り組んでいる姿が見られ、素晴らしく感じる。
- ・ 友達との関わり、コミュニケーション作りにも大きな役割を果たしていると感じる。